



本人を孤立させない SPIS相談員養成講座

時間：10:00～17:00（受付開始 9:30から） 場所：JSN東京

定員：10名（要予約） ※うち、希望者は後日開催される第2回～第6回の基礎講座への参加が出来ます。

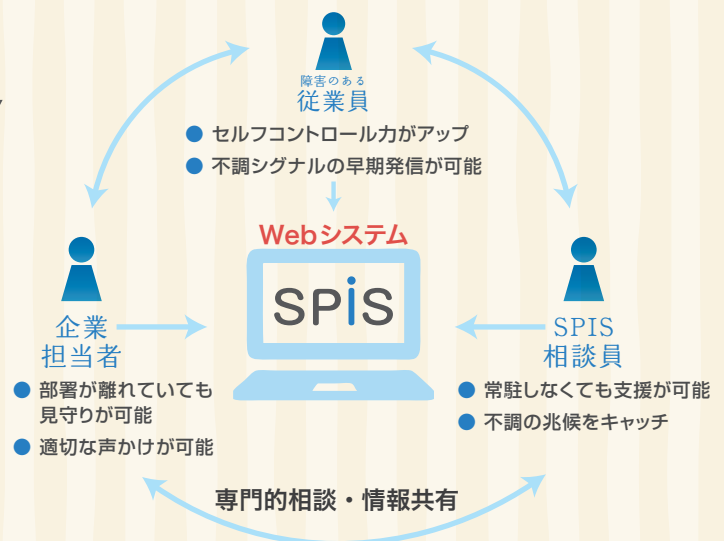
参加費：5,000円 対象：精神・発達障害者の就労支援に関わる方



精神・発達障害者に効果的な就労定着支援システム

「SPIS (Supporting People to Improve Stability)」は、Webシステムを利用して精神・発達障害のある従業員と雇用企業の担当者、外部相談員の三者を結ぶ連携プラットフォームです。このプラットフォーム内で、当事者従業員は自身の心身コンディションを示す指標を自ら設定し発信します。雇用企業の担当者とSPIS相談員はその情報をリアルタイムで共有し、当事者の自己コントロール力と職場の当事者サポート力を向上させるべく、システム内のコミュニケーションを通じて相互に働きかけます。

※SPISは、有限会社奥進システムの登録商標です。



当日のプログラム（第1回「SPIS概論」）

（内容等、詳細は変更となる場合があります。）

時間	内容
受付開始 (9:30 -)	
10:00 - 10:40	①SPISシステムの説明 (40分) SPISの説明開発目的から導入効果まで、操作方法もレクチャーします。
10:45 - 12:00	②SPIS運用説明 (1時間15分) SPISの3つの特徴と、カウンセリングマインドとコーチングスキルについて具体的に説明します。
昼食休憩 (12:00 - 13:00)	
13:00 - 15:00	③セルフチェック項目設定演習 (2時間・途中休憩あり) セルフチェック項目の仕方をグループワーク形式で学習します。
15:00 - 17:00	④コメント演習 (2時間・途中休憩あり) 外部支援者として適切なコメント内容を、グループワーク形式で学習します。

第2回～第6回のプログラム（開催日時と場所は調整中）

- 第2回 「ケーススタディ1」： 発達障害の事例を基に、外部支援者としてコメント入力の内容を学習します。
- 第3回 「SPIS研究1」： 当事者の生きにくさを「WRAP」を活用して演習形式で学習します。職場担当者の役割では「人事担当者の困りごと」をまとめ、外部支援者の役割ではコメントを客観的に見ていきます。
- 第4回 「ケーススタディ2」： 躁うつ病の事例を基に、外部支援者としてコメント入力の内容を学習します。
- 第5回 「SPIS研究2」： 「こんなケースの場合、あなたならどうコメントするか？」をテーマに、入力量の多い人、休日も入力する人、人事異動の不安等への対応方法を考えます。また、書き言葉の留意点を学習します。
- 第6回 「ケーススタディ3」： 統合失調症の事例を基に、外部支援者としてコメント入力の内容を学習します。

会場案内



J S N東京

〒150-0011

東京都渋谷区東2-22-10 メディアパーク八島ビル2F

● JR山手線 渋谷駅新南改札口より徒歩5分

お問い合わせ

NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク J S N東京 (担当：山崎)

Tel : 03-5778-4134 Fax : 03-5778-4138 Mail: jsn-tk@aroma.ocn.ne.jp

参加申込書 (この面をそのままご送信ください。)

代金をお振込みの上、下記までFAXでお申し込みください。 ※振込手数料はご本人様負担をお願いいたします。

メールでのお申し込みの際は、下記①～⑨の内容を本文にご記載の上、ご送信ください。

申込先：JSN東京 宛 FAX: **03-5778-4138** Mail: jsn-tk@aroma.ocn.ne.jp

振込先：三井住友銀行 茨木西支店 普通 0652126 NPO法人 大阪精神障害者就労支援ネットワーク 理事長 田川精二

締切：平成29年9月25日(月)(定員になり次第締め切ります)

申込日：平成29年 月 日

10月1日のSPIS相談員養成講座を受講します。(参加費:5,000円)

①ご所属:

フリガナ

②参加者氏名:

③ご住所: 〒

④Tel:

⑤Fax:

⑥Mail:

⑦振込人名義:

⑧振込日:

H29年

月

日

⑨領収書宛名:
(必要な方)

・お預かりした個人情報はフォーラム管理のみに使用し、その他目的では一切使用いたしません。

・キャンセルの場合、返金はいたしかねます。ご了承ください。



このフォーラムは、
日本財団の助成により開催されます。

後援:

